

当 社 再 建 に 向 け て

北海鋼機株式会社

昨年 11 月のめっき不具合品出荷事故によりお客様をはじめ関係する皆様に多大なご迷惑をおかけいたしましたことを、改めてお詫び申し上げます。

不具合品出荷事故発生直後より、当社はお客様第一の精神に則り、速やかに事実関係を公表し、以降も遅滞ない情報開示に努めて参りました。

もっとも困難と思われていた不具合品出荷先の特定と処置につきましては、お客様のご協力の下、予想以上の短期間で完了する事ができ、その結果、事故直後から停止されていた JIS 認証マークの表示は、本年 1 月に JIS 認証機関より停止解除の通知を受けることができいております。

また、出荷した不具合製品については、未使用品は回収し、既にご使用済みの製品は、お客様のご要望に応じて再工事の手配や発生した費用の補償などの対応をとらせていただき、概ね、回収・再工事の手配・補償交渉を終えるめどを立てることができました。この間にお客様からいただきました、ご理解とご協力に対し、改めて御礼を申し上げます。

しかしながら、不具合品出荷に関わる費用負担と、この間の販売減により、当社は大幅な財務体質の悪化が避けられない見通しとなっております。

このたび当社は、道内のお客様への安定的な製品供給を維持しつつ、財務体質の回復を図るため、約 3 割の固定費削減と増減資を骨格とする以下の再建計画の実行に着手いたしました。

再建計画骨子

1. めっきライン休止

- ・当社めっきラインは 3 月末をもって休止いたします。
- ・休止後も、当社は親会社である日鉄住金鋼板から亜鉛めっき鋼板の供給を受け、従来同様、亜鉛めっき鋼板及びカラー鋼板を販売いたします。
- ・日鉄住金鋼板との間では、平成 5 年より、一部のめっき鋼板の供給を受けており、既に供給体制は確立いたしておりますので、お客様には従来通り安定かつ迅速なデリバリーを維持いたします。
- ・フラットデッキ、金属サイディングの生産も従来通り継続いたします。

2. 要員に見合う人員規模の実現

- ・直接部門、間接部門合わせて約 1 3 0 名から約 8 0 名の体制といたします。
- ・この人員対策を実施するにあたり再就職支援を柱とする『セカンドキャリア支援制度』を導入いたしました。

3. 資本対策

- ・財務体質の悪化に対し、4 月末をめどに親会社である日鉄住金鋼板を引受け先とする増資および無償減資を行い、財務基盤の回復を図ります。

当社は、お客様からの信頼を一刻も早く回復するため、全社一丸となって品質はもとより、あらゆるお客様サービスの強化に努める決意であります。お客様をはじめ関係者の皆様には今後とも旧倍のご支援を賜りますようお願いいたします。

以上